

nax メタルプライマー エコ

亜鉛メッキ防錆鋼板などに高い密着性をもつ
環境対応型プライマー（特化則対象外）

用途

亜鉛メッキ防錆鋼板などの金属素材への密着性を向上させる環境対応型プライマー（特化則対象外、P R T R法届出対象外、ノンクロム）

容量・色相

| 製品名 | 容量 | 色相 |
|-------------------------|-------|--------------|
| nax メタルプライマー エコ | 800 g | グレー（N-7.5近似） |
| nax メタルプライマー エコ 専用ハードナー | 400 g | 透明 |

適合下地

| | |
|-------|---|
| 適合素材 | 亜鉛メッキ防錆鋼板、アルミ（A5052P）、ステンレス（SUS304）、鉄（JIS G 3141） |
| 適合旧塗膜 | 新車焼付塗膜、電着塗膜、2液ウレタン塗膜 |

適合上塗り

| | | | |
|----|-------------------|------|-------------------|
| パテ | nax パテ チチマンエコシリーズ | プラサフ | nax ウレタンプラサフ プロV1 |
| | nax パテ チチマンシリーズ | | nax ウレタンプラサフ メガV1 |
| | nax パテ クルツシリーズ | | nax ウレタンプラサフ ジタン |

使用方法

| | | | |
|------------------|---------------------|-----|------|
| 混合比率 | 主剤：硬化剤 = 2：1 | | |
| 希釈率 | 15～30% | | |
| 希釈剤* | naxマルチウレタンシンナーNEO各種 | | |
| ポットライフ （可使時間） | 気温 | 10℃ | 10時間 |
| | | 20℃ | 6時間 |
| | | 30℃ | 4時間 |
| パテ付け可能時間 | 被塗物温度 | 10℃ | 40分 |
| | | 20℃ | 20分 |
| | | 30℃ | 10分 |
| | | 60℃ | 5分 |

* naxマルチウレタンシンナー各種も使用できますが、特化則対象外にはなりません。

塗装条件

| | |
|----------|---------------|
| 塗装方法 | スプレーガン塗装 2回塗り |
| 規定膜厚（乾燥） | 20～30μm |
| 吐出量 | 2～3回転 |
| エア圧（手元） | 0.1～0.2MPa |
| ガン口径 | 1.3～1.5mm |
| ガン距離 | 10～20cm |

作業工程





| | |
|------------|--------------------------|
| 下地処理 | P120で旧塗膜フェザーエッチング・脱脂 |
| プライマー塗装 | 表面記載の混合比率・塗装方法に従う |
| 乾燥 | 60℃×5分以上～30分以内 |
| パテ付け・研磨・脱脂 | 24時間以内にパテ付け、研磨：P120～P320 |
| （プライマー塗装） | 鋼板露出部はプライマーを再塗装 |
| 乾燥 | 指触乾燥以上 |
| プラサフ塗装・乾燥 | 各種塗装仕様に準ずる |
| 研磨・脱脂 | 研磨：P400～P1000 |
| 上塗り塗装 | 各種塗装仕様に準ずる |

メタルプライマー エコ

【注意事項】

- ・主剤は使用前によくかきはんし、全体を均一にしてください。
- ・調合時は正確に計量し、十分に混合かきはんをしてください。
- ・希釈剤は塗装室温に応じて使い分けてください。
- ・ポットライフ(可使時間)以内にご使用ください。
- ・隠べいするように2回塗装してください。極端な薄塗りや厚塗りは性能低下や塗膜不良の原因となります。
- ・乾燥時間は、必ずお守りください。
- ・プライマーの乾燥時間が室温で24時間以上、60°Cで1時間以上経過した場合は、プライマー表面の足付け研磨が必要です。
- ・プライマー塗付後、直接上塗り塗料を塗装しないでください。
- ・パテ付けはプライマー塗付面積内に実施してください。
- ・パテ付け後に強制乾燥する場合はパテがゲル化してから実施してください。
- ・パテ付け研磨後、鋼板が露出した場合はプライマーを再塗装し指触乾燥以上の乾燥後、次工程に移ってください。
- ・パテの乾燥が不十分な場合は、ブラサフ塗装時パテ際にチヂミが生じることがあります。
- ・パテ付け作業を行わない場合、プライマーが指触乾燥後、研磨なしでブラサフ塗装が可能です。

max メタルプライマー エコ




| 危険 | | | | 危険有害性情報 | |
|--|---|---|---|--|--|
|  |  |  |  | 1. 引火性液体及び蒸気 2. 皮膚刺激 3. 強い眼刺激 4. 吸入すると有害 5. 呼吸器への刺激の恐れ | 6. 眠気又はめまいのおそれ 7. 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 8. 水生生物に毒性 9. 長期継続的影響によって水生生物に毒性 |

安全衛生上の注意事項

- 1 使用前に取扱説明書を手入力してください。
- 2 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- 3 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- 4 容器を密閉しておいてください。
- 5 容器を接地/アースをとってください。
- 6 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
- 7 火花を発生させない工具を使用してください。
- 8 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- 9 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- 10 取扱後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- 11 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
- 12 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- 13 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
- 14 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 15 吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- 16 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 17 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- 18 ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けてください。
- 19 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
- 20 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
- 21 口をすすいでください。
- 22 皮膚刺激を生じた場合：医師の診断/手当を受けてください。
- 23 眼の刺激が続く場合は：医師の診断/手当を受けてください。
- 24 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
- 25 火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。
- 26 漏出物を回収してください。
- 27 換気の良い場所で保管してください。容器を密閉しておいてください。
- 28 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- 29 施設して保管してください。
- 30 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 31 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 32 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- 33 本来の用途以外に使用しないでください。
- 34 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- 35 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 36 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50°C以上(スプレー缶の場合は40°C以上)の温度にばく露しないでください。

●法令に関する内容や注意事項は、安全データシート(SDS)をご参照ください。 ●本品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください

max メタルプライマー エコ 専用ハードナー

| 危険 | | | | 危険有害性情報 | |
|--|---|---|--|--|------------|
|  |  |  | | 1. 引火性液体及び蒸気 2. 強い眼刺激 3. 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い 4. 臓器の障害のおそれ(単回ばく露) 5. 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ | 6. 水生生物に有害 |

安全衛生上の注意事項

- 1 使用前に取扱説明書を手入力してください。
- 2 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- 3 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- 4 容器を密閉しておいてください。
- 5 容器を接地/アースをとってください。
- 6 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
- 7 火花を発生させない工具を使用してください。
- 8 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- 9 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- 10 取扱後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- 11 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- 12 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- 13 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
- 14 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 15 吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- 16 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- 17 ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けてください。
- 18 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
- 19 口をすすいでください。
- 20 眼の刺激が続く場合は：医師の診断/手当を受けてください。
- 21 火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。
- 22 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- 23 施設して保管してください。
- 24 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 25 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 26 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- 27 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 28 本来の用途以外に使用しないでください。
- 29 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- 30 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 31 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50°C以上(スプレー缶の場合は40°C以上)の温度にばく露しないでください。

●法令に関する内容や注意事項は、安全データシート(SDS)をご参照ください。 ●本品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください

- 本カタログの中の商品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- © Copyright 2018 NIPPONPAINT Co., Ltd. All rights reserved.
- 本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

日本ペイント株式会社

<https://www.nipponpaint.co.jp>

2018年7月現在

カタログ№

NP-W030

SN180602T